

Greenery Oasis at Shin Yamaguchi Station

# 新山口駅は緑のオアシス

Vertical garden on the walls along the walkway would be completed in 2017

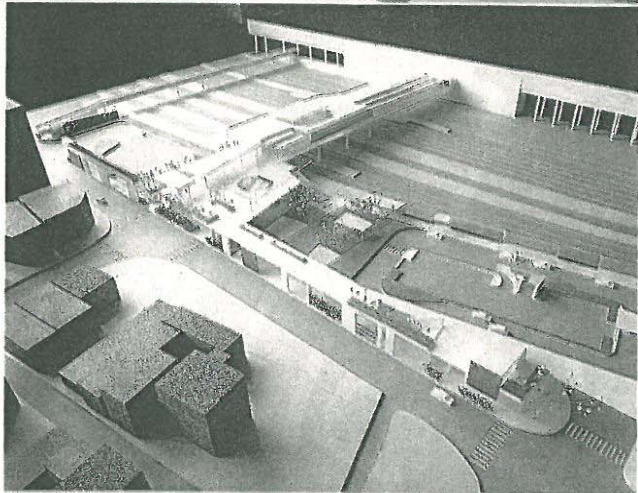
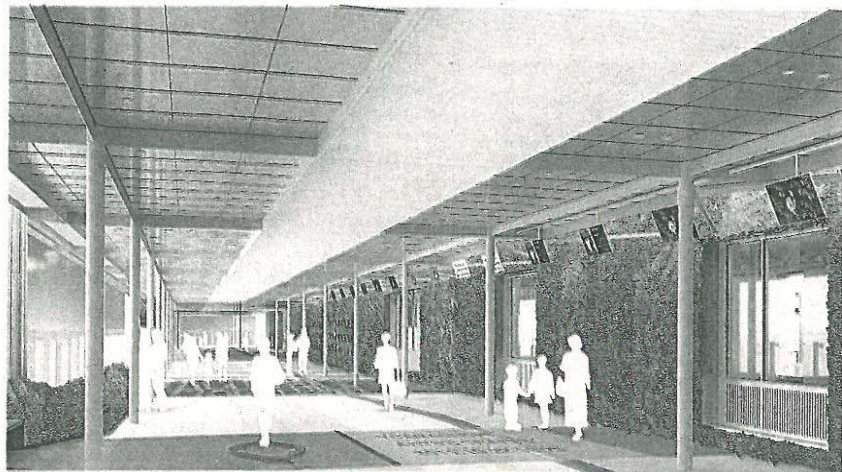
## 17年新設通路の壁に彩り 市が概要

朝日

### 文化と環境都市 発信へ

2017年にオープンする新しい新山口駅の概要を、山口市が12日、発表した。新幹線改札とJR在来線の改札や駅前広場をつなぐ自由通路を新設し、そこに延長約120メートルの壁面緑化を施して「自然と緑にふれあえる街」をめざす。

新しい駅舎と幅約10メートル、長さ約160メートルの自由通路が一体となって橋のようにホーム上に伸び、ホームにはトのパトリック・ブラン氏が飾る。緑の前にモニター画面を置いて観光情報などを流す予定だ。



自由通路の壁面緑化のイメージ。新しい駅の模型。右奥が既存の新幹線駅舎。そこから自由通路が駅前広場までつながる。駅前広場は左上がバスロータリー、中央から右下にかけてがタクシー・一般車ロータリー。いずれも山口市提供

壁面緑化のアイデアは、市ターミナルパーク整備部の担当者らが「山口らしいもの」として考案。市によると、駅施設への大規模な壁面緑化は全国的に珍しい。渡辺純忠市長は12日の記者会見で「単なる通路ではなく、文化と環境に彩られた都市イメージを発信する場にした」と話した。太陽光パネルや雨水利用の設備も置く。

在来線側の駅前広場は現在の約2倍に広げ、自由通路から続く2階部分と地上部分にイベントスペースや観光案内所などを置く。市は昨年末以来、市民向けワークショップを6回開催。そこで寄せられたカフェや屋根の設置といった意見も反映させる予定だ。

いずれも2017年春から使えるようになる予定。駅舎と自由通路の総事業費は約100億円で、約54億円を合併特例債、約38億円を国の社会資本整備総合交付金で賄う。JR西日本の負担金は約4億3千万円。(原篤司)

### オスプレ 事前通知

米新型輸送機「オスプレ」の訓練について、米軍岩国基地は事前に場内合は事前に行うことを周知することを国を明らかにし、年度予算編成のため15日に上に説明した際

### 維新の橋 下関で街

「日本維新の橋下徹・大阪市長、下関市でも街を全国遊説の杉晋作や坂本龍明治維新の立役者」と「新しい」と支持を訴える。会場の関門海族館「海響館」百人が集まった

Yamaguchi City published the outline of Shin Yamaguchi station which would be completed by 2017 on Nov 12. In their plan, the new walkway connecting the north and south side of the station is constructed with the new station over the railroad and new station plaza.

And they are going to install the vertical garden designed by Patrick Blanc on the wall of walkway as a symbol of "Green City people get close to the nature"

への影響、米軍岩国基地の訓練について、米軍岩国基地は事前に場内合は事前に行うことを周知することを国を明らかにし、年度予算編成のため15日に上に説明した際

年齢は投票日現在。 (以下は過去職。丸囲)

河杉 憲 54無現

で日本を変えて、と訴えた。